

電気自動車の充電問題との闘い

私はゾガンで車を満充電し、満充電時の航続距離は 400km でした。マルカムまでの約 160km のドライブを開始しました。その時点で、車は残りの航続距離が約 250km と表示していました。

これは特に、左貢がマルカムよりも標高が高いことを考えると、良さそうでした。車は山を下っており、通常はエネルギーを節約するのに役立ちます。

先週、Markam から Zogang まで車で移動中、Zogang から約 30km のところで車が止まってしまったことを思い出しました。ディスプレイにはまだ 280km 走行可能と表示されていましたが、実際には約 130km しか走っていませんでした。

今回、山を登り始めると、バッテリーの減りが早いことに気づきました。「これはまずいな」と思いました。しかし、すぐに下りが始まることを期待し、その通りになりました。しかし、夜になると気温が 5℃ 前後まで下がり、寒さでバッテリーの消耗がさらに早くなりました。

上り坂を登ることがバッテリーの急速な消耗の主な原因であることが明らかになりました。

先週、私の車は Zogang までたどり着けず、レッカー車を呼んで助けてもらわなければなりませんでした。

左貢から芒康に戻る道中、私はその教訓を心に留めていました。芒康に着くと、すぐにチベット旅行中何度も利用した Kewang 充電ステーションに向かいました。しかし、その時ステーションは問題を抱えており、「データハンドシェイクタイムアウト」というエラーが表示されていました。

ホテルのスタッフに充電ステーションの再起動を依頼しましたが、問題は解決しませんでした。

その後、Markam Yunqu Manor Hotel に車を走らせましたが、そこには Xiaopeng の充電ステーションしかなく、Xiaopeng 車専用のものでした。Kewang がそこに充電ステーションがあると主張していましたが、私は見つけることができませんでした。

イライラしながらも旅を続けましたが、結局バッテリーが完全に切れてしまい、充電することもできませんでした。

問題を解決するためにあらゆる方法を試しましたが、何も効果がありませんでした。ホテルに行き、翌日 Neta のカスタマーサポートに相談した後、フロントカバーを開けて手でバッテリーを外し、再接続してシステムをリセットしました。幸いなことに、これにより車は再び充電できるようになりました。